
猫は今日も想う

碧猫

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

猫は今日も想う

【Nコード】

N3036Q

【作者名】

碧猫

【あらすじ】

日々、何気なくなんとなく思ったことを書いていこうと思います。

『ねがい』

ぼくはねがう
君と行くことを

ボクはねがう
君と生くことを

僕はねがう
君と逝くことを

ねがう
このときが続くことを

光と闇に溢れた道を
君と共に歩むことを

僕はねがう

『星』

世界は星で輝いている
世界は星で溢れている

僕は星をみる
僕は星に出会う

瞬きをしている間に
星は消えてしまう

君も星のように
消えてしまうのだろうか

『出逢い』

闇の中で僕はキミに出逢った

なにもキコエナイ

なにもミエナイ

闇に埋もれていたボクに

なにも聞こうとしない

なにも見ようとしな

闇に堕ちていた僕に

キミは光を教えてください

闇に隠れていたボクを

孤独に怯えていたボクを

キミは光のもとに連れだす

そして僕は光にふれる

暗く冷たい世界に

真っ白で温かい輝きがあることを
僕は知る

そして僕を縛り付ける
鎖は

光の温かさで解けていく

自由になった僕は望む

君と共に歩むことを

君が太陽なら

僕は月になろう

君が月なら

僕は太陽になろう

互いを輝かし

世界を輝かせよう

君のそばにいたい

そんなことを想える君に

僕は出逢えた

『月と太陽と星』

あなたは太陽

明るく輝き

周りのものを明るく照らす

きみは星

優しく輝く

周りのものを優しく見守る

ぼくは月

太陽がいなくちゃ輝けない

星がいなくちゃ孤独

こんな月「ボク」を1人にしないで

月には太陽と星が必要

『雪』

雪が降る

絶え間なく降る

青を白く染めて

黒を白く染めて

世界を白銀に染めていく

雪が吹き荒れる

存在を知ってもらうために

自分たちの強さを知らしめるために

自分たちの存在を強さを

忘れさせないように

雪は冬にしか存在することを許されていないから

今日も雪は降る

『君に出逢って』

世界が変わった

白に

黒に

赤色に

青色に

金色に

銀色に

虹のように

色鮮やかに

世界に色がついた

元はどんな色をしていたのか
忘れてしまうほどに

世界は彩られた

世界が変わった

それは君に出逢ったから

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3036q/>

猫は今日も想う

2011年2月3日10時24分発行